

中小企業組合等 支援施策情報

月次支援金について(再延長) ～中小企業庁～

中小企業庁では、2021年4月以降に実施された緊急事態措置又はまん延防止等重点措置に伴う、「飲食店の休業・時短営業」や「外出自粛等」の影響により、売上が50%以上減少した中小法人・個人事業者等に月次支援金を給付し、事業の継続・立て直しやそのための取組を支援します。

給付要件

- (1) 対象月の緊急事態措置又はまん延防止等重点措置に伴う**飲食店の休業・時短営業又は外出自粛等の影響**を受けていること
- (2) 2021年の**月間売上が**、2019年又は2020年の同月比で**50%以上減少**

給付額

2019年又は2020年の基準月の売上－	
2021年の対象月の売上	
中小法人等	上限20万円/月
個人事業者等	上限10万円/月

対象月

対象措置が実施された月のうち、対象措置の影響を受けて、2019年又は2020年の同月比で、**売上が50%以上減少した2021年の月**

基準月

2019年又は2020年における**対象月と同じ月**

申請受付期間

4月分～7月分までは申請受付終了

8月分：2021年10月31日まで

9月分：2021年11月30日まで

※原則、対象月の翌月から2か月間を申請期間とします。

詳細はこちら

月次支援金

検索



【お問い合わせ先】

フリーダイヤル TEL 0120-211-240

IP電話専用回線 TEL 03-6629-0479

受付時間 8:30～19:00(土日・祝日含む全日)

かがやく未来型中小企業応援事業(製造業)アフターコロナ枠の募集について ～秋田県～

秋田県では、生産性向上と競争力強化を図ろうとする製造業を営む中小企業の取組を支援します。

※生産設備の導入については、雇用の維持、県内事業所への導入を要件とします。

対象者

県内に事業拠点を有し、かつ県内で1年以上の事業実績がある製造業を営む中小企業者

対象事業

生産性向上と競争力強化を図る、次のいずれかに該当する取組

- (1) 新商品の開発・生産、新たな販路の開拓
- (2) 新たな生産方法の導入
(付加価値額年率2%以上向上の事業計画)
- (3) 新分野進出

対象経費

商品開発、販路拡大、人材育成、専門家活用、機械器具等の導入、その他取組に必要な経費

補助率・補助額

補助率：1/3以内

補助額：上限500万円、下限50万円

補助期間

交付決定日から令和4年2月28日まで

募集期間

令和3年10月7日(木)～11月5日(金)

※締切日は午後5時必着

詳細はこちら

製造業 アフターコロナ 秋田県

検索



【お申し込み先・お問い合わせ先】

秋田県産業労働部地域産業振興課 地域産業活性化班

TEL 018-860-2231 FAX 018-860-3887

E-mail : induprom@pref.akita.lg.jp

かがやく未来型中小企業応援事業(非製造業)新型コロナ対策枠の募集について ～秋田県～

秋田県では、新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが減少した中小企業が行う、自社の強みやIoT等の先進技術を活かした新規性の高い取組を支援します。

対象者

- 県内に事業拠点を有し、かつ県内で1年以上の事業実績がある中小企業者

- 原則として最近1か月の売上高等が前年又は前々年の同月に比して20%以上減少しており、かつ、その後2か月を含む3か月間の売上高等が前年又は前々年同期に比して20%以上減少する見込みのある者。

対象事業

製造業以外の事業であって、次のいずれかに該当するもの

- (1) 新商品・サービスの開発、生産、販売
- (2) サービス提供までのプロセス改善等による生産性向上
- (3) 新分野進出

対象経費

補助対象事業の実施に係る経費として、新商品・サービスの開発等に要する試作費、設備導入費、広告宣伝費等を補助します。

補助率・補助額

補助率：1/2以内（グループの場合3/4以内）
補助額：上限500万円

補助期間 交付決定日から令和4年2月28日まで

募集締切 令和3年10月12日（火）午後5時必着

詳細はこちら

かがやく未来型 非製造業 秋田県

検索



【お申し込み先・お問い合わせ先】

秋田県産業労働部 商業貿易課

TEL 018-860-2244

FAX 018-860-3887

E-mail : com-tra@pref.akita.lg.jp

中央会事業より

秋田県中古自動車販売商工組合

ITを活用した サービス提供について学ぶ ～組合活力向上事業・研修会～

秋田県中古自動車販売商工組合の組合活力向上事業・研修会が、8月31日（火）に秋田市のホテルメトロポリタン秋田で開催され、組合員17名が出席しました。

コロナ禍において、当組合や組合員である中古車販売店には、ITを活用してインターネット上で車両確認や査定等を行う「非対面・非接触サービス」などの提供が求められています。そこで、人同士の接触を避けながらサービスを提供する具体的な手法や販売戦略について学ぶことを目的に本研修会を開催しました。

コロナ禍におけるIT活用に詳しい中小企業診断士の雲岡純司氏を講師として、「ITを活用した中古自動車販売の戦略について」をテーマにオンライン形式でアドバイスを頂きました。

ミスを防ぐ仕事術とは？ ～経営環境変化対応セミナー～

県内の中小企業の多くは、慢性的な人手不足や若手社員の早期退職などにより、従業員一人当たりの担当業務が増加するとともに複雑化し、業務上のミスが起こりやすい状態となっています。

そこで、迅速かつ確実な業務を行うため、ミスが発生するメカニズムや要因、継続的な「ミス予防」対策について理解してもらおうと、経営環境変化対応セミナーを9月13日（月）に秋田市のパーティギャラリーイヤタカにおいて開催し、ZOOM利用によるオンラインでの出席者を含めて、会員組合や組合員企業などから35名が出席しました。

セミナーでは、人間のミスと安全に関する研究を行っている国立研究開発法人 産業技術総合研究所人口知能研究センター NEC-産総研人工知能連携研究室副室長で工学博士の中田亨氏を講師として、「ミスを防ぐ仕事術」をテーマにオン



〔研修会の様子〕

雲岡氏は、「非対面・非接触のサービスを提供する場合においても、顧客とのリアルな接点を持ち続け、必要に応じて、リアルからITに置き換えていくことが望ましい。」と述べました。

出席者からは、ホームページの作成やSNSの活用など、できることから取り組んでいきたいとの感想が多く寄せられ、組合では、各企業におけるITを活用した取組を推進していくこととしています。



〔セミナー会場の様子〕

ライン形式でアドバイスを頂きました。

中田氏は、作業中に同じミスが起きる場合、作業者ではなくマニュアルに原因がある可能性が高いとした上で、マニュアルを見直す際のポイントとして、「手順をわかりやすい言葉で書き、早見表などで視覚に訴え、仕事全体の構造を見える化すること」と述べました。

本セミナーは、中小企業にも対応が迫られている脱ハンコやペーパーレス化をテーマに11月中旬に第2回目のセミナーを開催することとしています。